

## 日本劇作家協会 2018年度(平成30年度) 事業計画

### 1. 育成、コンクール、セミナー

- ①第24回劇作家協会新人戯曲賞  
7月1日～8月1日 作品公募  
8月～10月 一次審査、二次審査  
1月中旬 最終候補作掲載の「優秀新人戯曲集2019」刊行  
1月26日(予定) 最終選考会(公開)、受賞作発表、授賞式(於 大分市)
- ②戯曲セミナー:通年講座(於 座・高円寺稽古場)  
5月30日～3月6日 水曜夜の全30コマ
- ③戯曲セミナー:研修課(文化庁委託事業)  
6月上旬～7月 新規研修生公募、選考  
～3月 担当講師の個別指導による研修実施(継続研修生は5月から)
- ④公開講座(文化庁委託事業)  
8月4日と5日 座・高円寺2で開催

### 2. 普及、ワークショップ、シンポジウム

- ①ドラマリーディングのワークショップと発表会(文化庁委託事業)
  - ◎東京  
1)月いちリーディング:6月～3月に5回、リーディングのワークショップを開催(於 座・高円寺稽古場)  
2)ドラマリーディング発表会:1月24日～27日(予定)、ドラマリーディング発表会を開催(於 大分市)
  - ◎大阪  
1)月いちリーディング:7月、10月、12月にリーディングのワークショップを開催(於 common café)  
2)ドラマリーディング発表会:2月23日にドラマリーディング発表会を開催(於 ドーンセンター)
  - ◎神奈川  
1)月いちリーディング:9月、11月にリーディングのワークショップを開催(於 神奈川県立青少年センターなど)
  - ◎北九州  
1)月いちリーディング:2月にリーディングのワークショップを開催(於 枝光本町商店街アイアンシアター)
  - ◎東北  
1)月いちリーディング:12月にリーディングのワークショップを開催(於 盛岡劇場・河南公民館)
- ②「劇作家と俳優のためのせりふの読み方」ワークショップ(文化庁委託事業)  
→9月と3月(予定)に、1回4日間で計2回、都内や近隣の稽古場などで開催予定
- ③座・高円寺での日本劇作家協会プログラムを後援する

### 3. 劇作家大会

- ①「日本劇作家大会 2019 大分大会」を開催する  
→大分市において、1月24日～27日

### 4. 出版

- ①戯曲英訳出版(文化庁委託事業)  
現代日本戯曲を英訳出版して海外に紹介する(戯曲集の第4巻を3月に刊行)
- ②戯曲オンデマンド出版と戯曲デジタルアーカイブについての調査、検討を継続して行う
- ③会報の発行:従来型の会報『ト書き』や自由な形式な特別版を発行する

### 5. 震災支援

- ①「SHINSAI: Theaters for Japan」などで寄せられた義援金による基金を元に震災支援事業を行う

### 6. 調査、資料収集

- ①座・高円寺の演劇資料室(アーカイブ)への協力を継続

### 7. 協力、パートナーシップ

- ①鶴屋南北戯曲賞への協力継続(12月に一次審査、1月に最終選考、3月に贈呈式)
- ②日本劇作家協会プログラムなど、座・高円寺の企画・運営についての助言、サポートの継続
- ③障がい者の観劇支援活動を行っているシアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net)に協力する

### 8. 国際交流

- ①各国の劇作家ならびに諸団体との交流継続
- ②各国(フランス、アメリカ、イギリス、中国、韓国など)と日本の相互による戯曲リーディング実施のための調査、検討を行う
- ③2015年度から開始した「海外演劇紹介プログラム」を継続する

### 9. 著作権

- ①戯曲の著作権全般についての調査、対応を継続
- ②「最低上演料決議」2012年度新規規定の公表と普及につとめる

### 10. 公益法人化

- ①公益社団法人認定のための調査・検討を進める

### 11. 支部

- ①北海道、東北、東海、関西、中国、九州、沖縄の支部ごとに事業を計画、実施

### 12. その他

- ①文化庁新進芸術家海外留学制度研修員募集への対応を継続